**第13回機器分析講習会**

　卒業研究を始める4年生や修士学生、実際に分析機器を使用している企業の担当者を対象に、経験豊富なメーカーの分析技術者による講義を通して、分析機器の操作方法や計測手法、日常メンテナンスやノウハウを学び、研究活動のレベルアップを図ることを目的に実施します。講習会は、X線回折コース、走査電子顕微鏡コース、高速液体クロマトグラフコースおよび電気化学インピーダンス測定コースの4コースを開催します。また、講義終了後に個別の質問コーナーを設けますので、日常の分析で疑問に思っていること、こんな分析をしてみたい、今使用している機器の消耗品などに関する情報を得たい、何でも構いませんので、気軽に質問や相談してください。

主催　公益社団法人化学工学会東海支部

協賛（予定）　化学工学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会、静岡化学工学懇話会、

日本化学会東海支部、高分子学会東海支部、電気化学会東海支部、日本分析化学会中部支部、

日本溶剤リサイクル工業会、日本機械学会東海支部、日本材料学会東海支部、日本セラミックス協会東海支部

協力　（株）島津製作所、日本電子（株）、（株）リガク、（株）東陽テクニカ

日時　2020年6月23日（火）　13:30～17:00　各コースの会場（10階）で受付します

場所　愛知県産業労働センター（ウインク愛知）http://www.winc-aichi.jp/

　　　名古屋市中村区名駅4丁目4-38　（JR・地下鉄・名鉄・近鉄）名古屋駅より徒歩約2分

募集定員：各コース40名

講習会の内容

１．X線回折（XRD）コース　講師：㈱リガク　[1004号室］

Ｘ線回折法の基本を説明した後に、測定に対する留意点や測定試料の作製法、データ解析方法、安定した測定に対するノウハウ、などについて講義します。

２．走査電子顕微鏡（SEM）コース　講師：日本電子㈱　[1005号室］

走査電子顕微鏡の基本を説明した後に、測定に対する留意点や測定試料の作製法、データ解析方法、測定に対するノウハウなどについて講義します。また、エネルギー分散形X線分析装置など、関連する表面分析についても講義します。

３．高速液体クロマトグラフ（HPLC）コース　講師：㈱島津製作所　[1009号室］

HPLCの基本を説明した後に、日常分析に対する留意点、日常のメンテナンス方法、簡単なトラブルシューティングなど、HPLC使用のノウハウについて講義します。

４．電気化学インピーダンス測定コース　講師：㈱東陽テクニカ　[1008号室］

電池や腐食、塗膜などの評価に用いられる電気化学インピーダンス測定の原理を説明した後に、等価回路に置き換えて解析する方法などについて講義します。また、二次電池の測定に適応できる最新の測定・解析手法を紹介します。

参加費（消費税、テキスト代を含む）：

 正（個人）・法人会員会社社員 6,000円

 学生（会員／非会員） 3,000円

非会員／一般 　　　　 10,000円

※1：協賛学会の会員の方は，化学工学会会員の参加費に準じます。

※2：当日払いの方には、領収書を発行いたします。

申込締切：6月16日（火）

申込方法：下記ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」にてお申込み下さい。

http://scej-tokai.org/

なお、参加者には参加証をお送りします。参加証は当日ご持参下さい。

問合せ先：公益社団法人化学工学会東海支部　ホームページ http://scej-tokai.org/